

# 若い世代の実際性

宮本百合子

青空文庫



男にとつても女にとつても結婚がむずかしい時代になつて来ている。一般的にいえばこれはきのうきようの現象ではなくて、この十年ぐらいの間にだんだんたかまつて来ていることなのだが、この頃の事情には戦争を中心として複雑な困難性が加つて来ている。そしてその新たな困難さの性質は、経済上の面では男にも重くかかっているが、対手の選択という点での方方がはるかに深刻な困難に面していると思われる。そこには、常識で女の婚期と考えられている期間が割合短い制限を持つていることもあるし、数の上で男の少くなつて来ている今日の現実にもかかわっている。

そういう今日の若い男女が自分たちのこととしての結婚についてどんな心持ちや考えを抱いているのだろうか。

この間ある婦人雑誌をみていたら、現代の青年はどんな若い婦人を妻に望むかということを集めた回答がのせられていて、目をひいた。

第一に健康で心の明るい婦人をというような共通性のほかに、数年前はインテリ型の婦人が求められていたようですが、今日は家庭的な婦人が求められるようになつて来ていると思います、という答えがあつて、何となし奥行きのある暗示を感じた。答えているのは

専門学校出の青年であつた。

この答えは何心なく書かれていて、しかも本人が自覚していない社会感情の今日の現実を示していると思つた。数年前に求められていたインテリ型というのはどういう実際の内容が意味されているのかはつきりしないけれども、だいたいは読書を愛したり、音楽や映画にも趣味をもつたり、いろいろ人生ということについて良人とも語り合いたい心をもつた若い女のことといふほどのことであろう。それに対して、昨今は家庭的な婦人が妻として求められているといえば、文学のことだの人生のことだのということはどうでもいいから、先ずスフの洗濯が上手で南京米をうまく炊いて、やりくりをともかく良人に苦労かげずにやつてくれる妻、物価高の生活に耐えてくれる妻、そういう妻を求めている傾向だというわけであろう。

この希望には、確に今日の現実の根拠がある。生活に眼を開いている青年ならば、つまらない都会性やモダン性が、日本の経済の実情でどんな根のない廢頬に咲いているかを感じるのは当然と思う。それよりは、家庭にしつかり足をおいてゆける婦人をと望むのは自然であり健全もある。

しかしながら、その青年がひどく簡単に女のインテリ型と家庭的という二つをわけてし

まつて自分も安心している心理の、現代的なありようはどういうことであろうか。家庭的な女を妻に求めている現代の青年として自分のそのような心をちつとも自分では見ていいで対手だけを見ての要求としていつている、その気持のきめの荒さに、今日の社会や文化のきめの荒さがいかにもまざまざと反映しているように思われる。いうところのインテリ型というものと家庭的というものと、その二つの要素が女にとつて別々のものではないではないかという程度の凝視もこの青年は試みていない。自分の外で移り変つてゆく風俗をでも語るように語つていて、自分の望みは理想なのか実際の便法なのか、その区分の自覚もされていない。要求そのものとしてはいかにもはつきりとしていて、しかもその要求をめぐつてゆく心は何となし厚皮していく怠惰だという現代の低い心理を、青年のために悲しむのは私が作家だからばかりではないと思う。

若い女のひとが結婚の相手として、先ず経済上の安定をもち出して、其稼ぎをしてやつて行こうというよりは、この物価の高いとき五十円六十円では赤坊も育てては行かれないと、妙につよく主張する心持の底にも、その程度までは目があいて来てしかもそれから先のことは見えずに止つて、情をこわくしている女の今日の低さがある。

さつきの青年が家庭的な若い婦人を、という場合、月給袋の重さで笑顔のちがうような

心理の今日の若い女も、自分を候補としておしすすめて来るのは明らかだ。家庭的といふことも、ある種の女の心理の底では、男を働き蜂のように見る冷酷さに至つていることを、さつきの青年は知つてゐるだらうか。そして、現代の目先の不安に追われてゐる若い女の心のなかで家庭というものがますます愛の表現としてよりは、日常の安定の台として見られる傾向をつよめていることも見のがせない。家庭というものの本質の崩壊が案外こういいう底流によつて導かれる。若い世代は結婚への自分の理想を持ちなおすように鼓舞されなければならないと思う。

〔一九四〇年五月〕

## 青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十四巻」新日本出版社

1979（昭和54）年7月20日初版発行

1986（昭和61）年3月20日第5刷発行

底本の親本：「宮本百合子全集 第九巻」河出書房

1952（昭和27）年8月発行

初出：「日本学芸新聞」

1940（昭和15）年5月25日号

入力：柴田卓治

校正：米田進

2003年5月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# 若い世代の実際性

## 宮本百合子

2020年 7月17日 初版

### 奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>